

学 校 便 り

滑川市立西部小学校 H30. 6. 28

学校教育目標

「三つの花」を咲かせる西部っ子



にこにこ花

楽しくあいさつができる子

ほかほか花

「あったか言葉」をつかう子

きらりん花

きらきらと自分らしく輝く子

毎日の積み重ねで少しずつの成長を

6月16日の学習参観には、たくさんの保護者の方にご参観いただきありがとうございます。新しい学年になって2か月程ですが、子供たちの成長を感じていただけたかと思っています。

毎日の学校生活の様子を見ていまして、少しずつですが成長が感じられる場面に出会います。1年生は、朝、登校してくるだけで精一杯だったのが、今では玄関に笑顔で入ってきて元気な声で挨拶しています。2年生は、次の授業のために他の教室へ移動するときに、静かにしっかり並んで歩いています。3年生は、発表する友達の方を向いて、しっかり話を聞いています。4年生は、学級や宿泊学習の係活動で、自分の役割に責任をもって働いています。5年生は、4月から所属した委員会の仕事をみんなのためという意識で活動しています。最後に6年生は、最高学年として、自分がやるべきことを考えて行動しています。特に、1年生とは、プール学習や行田公園での校外学習等で仲良くなり、休み時間にも楽しく遊んでいる姿が見られます。



今年度の児童会のスローガンは「スマイル」。子供たちは、みんなが笑顔になれる取組を考えています。これからも誰もが毎日笑顔で学校へ通えるよう、子供たち一人一人の成長を担当だけでなく、教職員全員で感じ取り、共有し合っていきたいと思います。来月は個別懇談会があります。ご家庭でもお子さんの少しずつの成長をお聞かせください。

(教 頭 前 田 利 一)

水泳学習スタート！

今年もプールの時期となりました。6月20日(水)にプール開きを行いました。プールを楽しく安全に利用するための注意事項をしっかりと聞くことができました。

1年生が初めて小学校のプールに入る日、緊張した様子でしたが、6年生と一緒に入り、笑顔が見られるようになりました。

今年度も特色ある学校づくり事業として、外部より水泳指導の講師をお呼びし、各学年2～3回の水泳指導を受ける予定です。個々のレベルに応じた指導により、安全に気を付け、自分の目当てに向かって取り組めるようにします。

安全な水泳学習を行うために、保護者の皆様は、プールカードへの記入を忘れないようにお願いいたします。記入漏れの場合、プールには入れません。



スマートフォン等の危険性について

西部小学校で携帯電話やスマートフォンの所持率や使用時間に関するアンケートを実施しました。下の表は4～6年生のアンケート結果です。

所持の状況		使用時間	
自分のものを持っている	42.7%	30分以上1時間未満	49.7%
家族といっしょに使うものを持っている	32.2%	1時間以上2時間未満	21.2%
持っていない	25.1%	2時間以上3時間未満	15.2%
		3時間以上	13.9%

こんなに所持している児童が多いとは思いませんでした。使用時間が時間を超える児童がたくさんいることにも驚きました。スマホに限らず、ゲーム等でも簡単にインターネットに接続することもできるので、実際はこれ以上の割合の児童がネットにつながっている状況だと予想されます。

昨今、家族との連絡用に持たせておられるご家庭もあるのかもしれませんが、家庭の必要感や価値観が様々なので一概には言えませんが、インターネットにつながるスマホ等の所持は本当に児童にとって必要なのでしょうか。

使い方によっては大きな被害が待ち受けています。「情報モラル」については、昨年も学校便りでお知らせしました。まだ、ネットに関する危険性については十分に知らず、判断力も未発達の子供にスマホ等を持たせる場合には、親の責任と覚悟が必要です。

近年、子供が使い方を間違え、親の知らないところでネット上のトラブルに巻き込まれる事件が後を絶ちません。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・金銭的な被害にあう・友達とトラブルになる・昼夜が逆転して不登校になる | <ul style="list-style-type: none">・ネット依存症になって精神的に不安定になる・SNSが原因で心や体が傷付けられる |
|---|--|

投稿が原因で性被害も発生しています。また、子供が被害を受けるばかりでなく安易に投稿したりしたことで、周りにいる友達を巻き込んで加害者に荷担してしまうこともあります。LINE等の普及で、いじめは時間を問わず場所を問わず、いつでもどこでも発生する危険性が増えています。また、いかがわしいサイトの閲覧もしかりです。小学校でスマホを持たせておいて中学校になったら持たせないということはとても難しいと思われれます。

もし持たせる場合には、家庭でよく話し合い、ルールを作ることが大切です。そしてルールを作って終わりではなく、どうしたらそのルールを守れるかを考えることが重要です。子供たちがトラブルや事件に巻き込まれないように指導と協力をお願いします。そして、気にかかることがありましたらすぐにお知らせください。

ブロック塀の一斉点検！

大阪北部地震では、地震によるブロック塀の崩壊で大切な命が奪われました。本校では、翌日に教育委員会の職員がブロック塀の有無の確認を行いました。その結果、本校には「ブロック塀はない」と報告を受けました。

なお、ブロックで建てられている小屋については、7月10日以降に教育委員会と市営繕課の職員、1級建築士の立会いの下、安全点検を実施します。

